

吸音・遮音および防振の メカニズムと最新の研究開発動向

1名分料金で
2人目無料

※この講座は職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時:2021年3月15日(月) 10:30~16:30
- ◆会場:あなたの職場や自宅のPCで受講可(WindowsPC推奨)
- ◆聴講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき44,000円
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:工学院大学 工学部 機械工学科 准教授 博士(工学) 山本 崇史 氏

《受講対象》

- ・製造業で振動や騒音に関する設計開発業務に携わる方
- ・遮音・吸音にかかわる材料開発に携わる方
- ・今後関連事業に参入をお考えの方・関連の基礎知識習得をお考えの方

《講座の趣旨》

振動や騒音に対する吸音材・遮音材のはたらきとその効果、および吸遮音材の仕様を適正化する手法についての知識を深めていただくことを目的としています。

《プログラム》

- 音と振動の基礎
 - 1.1 質点系の振動(1自由度系および2自由度系)
 - 1.2 連続体の振動(梁および板)
 - 1.3 開空間における音
 - 1.4 閉空間における音と共鳴現象
- 制振材料による振動低減
 - 2.1 物理的な現象の説明
 - 2.2 損失係数とその同定方法
 - 2.3 モード損失係数
 - 2.4 制振材料の貼付位置の適正化
- ヘルムホルツのレゾネータによる騒音低減
 - 3.1 物理的な現象の説明
 - 3.2 ダイナミックダンパーとの比較
 - 3.3 減衰レベルの予測と評価
 - 3.4 最適な寸法・構造
- 遮音材料による騒音低減
 - 4.1 物理的な現象の説明
 - 4.2 透過損失と挿入損失
 - 4.3 質量則とコインシデンス効果
 - 4.4 二重壁による性能向上と共鳴透過による性能低下
 - 4.5 伝達マトリックス法による透過損失の予測
 - 4.6 有限要素法による透過損失の予測
- 吸音材料による騒音低減
 - 5.1 物理的な現象の説明
 - 5.2 吸音率とその測定方法
 - 5.3 Biotモデルによる吸音率の予測
 - 5.4 微細空間における吸音
 - 5.5 吸音材の配置最適化
- 均質化法による吸音材料の設計
 - 6.1 吸音材の微視構造
 - 6.2 電子顕微鏡および μ X線CTによる特徴観察
 - 6.3 均質化法による微視構造を用いた吸音率の予測
 - 6.4 3Dプリンターにより造形した吸音材による実験検証
 - 6.5 微視空間にはられた膜の吸音率への影響
 - 6.6 均質化法と最小二乗法によるBiotパラメータの推定

【質疑応答】

『吸音・遮音・防振』WEBセミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要な事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>